

第1回 加古川市いじめ防止対策評価検証委員会の開催の報告について

1 開催日時 令和4年5月31日(火) 午後7時00分～午後9時20分

2 開催場所 加古川市立青少年女性センター 4階 大会議室

3 議 事

(1) 令和3年度3学期いじめ防止対策の取組状況に係る報告

<事務局説明>

① 未然防止への取組について

- 第14回加古川教育フォーラム※新型コロナウイルス感染拡大に伴う蔓延防止等重点措置下により中止
 - ・心の絆プロジェクトで「いじめを許さない、みんなが楽しいと思える学校づくり」
- 市内小学校(1校)4年生を対象とした相談行動促進(自殺予防教育)授業の実施

② 早期発見・早期対応への取組について

- 第2回学校生活適応推進研修会 (リモート実施)
- いじめの認知件数(年間)
 - ・小学校762件、中学校222件、合計984件
- いじめの様態(年間)
 - ・からかい・悪口614件、暴力158件、仲間外れ・無視38件、ネットでの誹謗中傷27件 他
- いじめ発見のプロセス(年間)
 - ・児童生徒から420件、保護者から295件、アンケートから181件 他
- 不登校児童生徒への支援の充実(年間)
 - ・不登校児童生徒数：小学校166人(昨年度比61人増)、中学校414人(昨年度比81人増)、合計580人
 - ・不登校改善率：小学校40人(24.10%(昨年度比5.42%減))、中学校113人(27.29%(昨年度比0.64%減))

③ 関係機関との連携を強化した取組について

- スクールサポートチームの活動状況について(年間)
 - ・学校支援カウンセラーによるアウトリーチ件数：41件(昨年度比14件減)
 - ・スクールロイヤー相談件数：20件(昨年度同数)
- ネットパトロール事業の実施状況(年間)
 - ・専門機関からの情報提供数：2,300件(うち学校への対応依頼42件)
 - ・学校への対応依頼分については、生徒及びその保護者に対し安心・安全なインターネット利用についての指導、見守りを学校へ依頼

④ 推進体制・検証体制を整える取組について

- アセス、心の相談アンケート及び教育相談による推進体制の検証と支援
- 中学校生徒指導担当者会及び小学校生徒指導部会との連携
- いじめ対策委員会及び不登校対策委員会の機能的運用
- PDCAサイクルによる評価検証体制の推進
- 学校評価による検証

<各委員の主な助言等>

- ◆ 不登校児童生徒数の急激な増加やSNS投稿の事案一つひとつの背景に何があったのかということをよく確認する必要がある。

- ◆ いじめと不登校の関係、その件数を把握しておくべきである。
- ◆ コロナの影響で不登校やいじめがどの程度あったのか、またこれからどうなっていくのかを見守る必要がある。
- ◆ メンタルサポーターの多様な役割、不登校児童生徒にいろんな経験を与える取組を記載していただきたい。

(2) 令和3年度いじめ防止対策の取組状況に係る評価検証(年間)

<事務局説明>

- ① 令和3年度加古川市いじめ防止対策改善基本5か年計画の取組状況について
 - 令和3年度5か年計画の取組状況の結果・効果等について報告
 - 令和4年度5か年計画の展開について報告
- ② 令和3年度いじめ防止対策改善プログラム自己点検シート(まとめ)について
 - 各評価項目の各学校の対応について説明
- ③ 各学校の学校評価について
 - 市内41校の学校評価(ホームページ公開資料)について説明

<各委員の主な助言等>

- ◆ 学校園支援ボランティア等、地域住民を含めた大勢の目で子どもを見守っていることは評価できるが、保護者とのコミュニケーションをもう少しうまくとれるようにしていただきたい。
- ◆ 自己点検シートの「互いに認め合い、支え合い、助け合う仲間づくりができたか」という項目は児童生徒の目線で評価していただきたい。
- ◆ 教育相談の実施により、日常的に児童生徒からの相談でいじめ認知が増えていくことが理想であるので形骸化しないように取り組んでいただきたい。

(3) 令和4年度「加古川市いじめ防止対策改善基本5か年計画」及び「いじめ防止対策改善プログラム」推進体制

<事務局説明>

- ① 加古川市いじめ防止対策改善基本5か年計画(2022年度版)及びいじめ防止対策改善プログラム(2022年度版)について
- ② 各学校のいじめ防止対策改善プログラム 全体計画・年間計画について
- ③ 令和4年度「加古川市いじめ防止対策改善基本5か年計画」及び「いじめ防止対策改善プログラム」推進体制について
 - 学校、市教育委員会、評価検証委員会それぞれにおける令和4年度の推進体制について説明
- ④ 令和4年度学校生活適応推進事業実施要項について
 - アセス、心の相談アンケート及び教育相談、学校生活適応推進研修講座(全5回)、相談行動促進(自殺予防教育)の推進について説明

<各委員の主な助言等>

- ◆ 学校及び市教育委員会のこれまでの取組は、大変すばらしいものである。他の自治体にも水平展開していただきたい。
- ◆ いじめの基本認識については、全教職員及び児童生徒に意識をもってもらいたい。
- ◆ この5年間でやってきたことをもとに今後はどういった取組をするのかを次回の評価検証委員会で提案いただきたい。

4 令和4年度第2回加古川市いじめ防止対策評価検証委員会の開催について

日 時：10月17日(月)

内 容：1学期の取組状況に係る評価検証について